

すみだ健康区宣言の見直しの考え方

1 宣言の経緯

区は1984（昭和59）年1月区民の健康づくりを推進するため、「区民の健康づくり総合計画」を策定した。この計画を推進するため、区民と区が一体となって健康づくりに取り組む決意の表明として、1984（昭和59）年10月7日に「すみだ健康区宣言」を行った。

2 課題と見直しの考え方

「すみだ健康区宣言」は、宣言から40年以上が経過し、人生100年時代を迎える、区民を取り巻く環境や健康に対する意識の変化、生活スタイルの多様化等に伴い、現「すみだ健康区宣言」の内容が実際とそぐわない部分が出てきている。

このような中で、国は、2024（令和6）年度からの健康づくりに関する計画「健康日本21（第3次）」を策定した。

また、区は現在、新たな「すみだ健康づくり総合計画」を策定し、令和6年度から区が保有している健康に関するデータの分析を行い、その分析結果も活用しながら区民の健康づくりを推進している。

これらの状況を踏まえ、新たな計画を実行性のあるものにするため、「すみだ健康区宣言」を時代に合った内容に見直し、すみだ健康づくり総合計画に定めた健康長寿日本一のまちの実現に向かう決意を改めて表明し、区民に周知するものである。

3 すみだ健康区宣言の見直し（案）

【資料3－2】を参照

4 今後のスケジュール（予定）

令和8年12月 墨田区保健衛生協議会にて検討

令和8年1月～2月 墨田区健康づくり推進本部にて検討

令和8年3月 墨田区議会定例会2月議会にて議案提出